

平成25年12月26日

薬事・食品衛生審議会
食品衛生分科会長 岸 玲子 殿

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会
農薬・動物用医薬品部会長 大野 泰雄

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会
農薬・動物用医薬品部会報告について

平成25年10月11日付け厚生労働省発食安1011第3号をもって諮問された、食品衛生法（昭和22年法律第233号）第11条第1項の規定に基づく1, 3-ジクロロプロペンに係る食品規格（食品中の農薬の残留基準）の設定について、当部会で審議を行った結果を別添のとおり取りまとめたので、これを報告する。

1,3-ジクロロプロペン

今般の残留基準の検討については、農薬取締法に基づく適用拡大申請に伴う基準値設定依頼が農林水産省からなされたことに伴い、食品中の農薬等のポジティブリスト制度導入時に新たに設定された基準値（いわゆる暫定基準）の見直しを含め、食品安全委員会において食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

1. 概要

(1) 品目名：1,3-ジクロロプロペン [1,3-dichloropropene (ISO)]

(2) 用途：殺虫剤

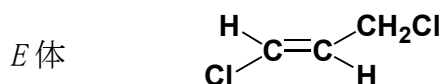
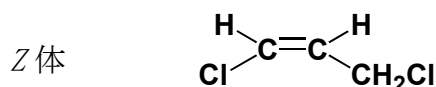
土壌くん蒸用に使用される殺虫剤（殺線虫剤）である。線虫の酵素の求核反応中心（チオール基、アミノ基及び水酸基等のグループ）と化学結合し、酵素活性を阻害することにより殺線虫作用を示すと考えられている。

(3) 化学名：

(*EZ*)-1,3-dichloropropene (IUPAC)

1,3-dichloro-1-propene (CAS)

(4) 構造式及び物性



Z体/E体=1.5~1.1/1.0

分子式	C ₃ H ₄ Cl ₂
分子量	110.97
水溶解度	Z体 2.45 g/L (20°C) E体 2.52 g/L (20°C)
分配係数	log ₁₀ Pow = Z体 1.82 (フラスコ振とう法) (20°C) E体 2.1 (HPLC法) (20°C)

2. 適用の範囲及び使用方法

本剤の適用の範囲及び使用方法は以下のとおり。

作物名となっているものについては、今回農薬取締法（昭和 23 年法律第 82 号）に基づく適用拡大申請がなされたものを示している。

国内での使用方法

(1) 97% 1,3-ジクロロプロペン油剤

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用方法	1,3-ジクロ プロペンを 含む農薬の 総使用回数
はくさい レタス、非結球レタス こまつな ほうれんそう キャベツ パセリ、みつば きゅうり、すいか いちご、トマト ミニトマト メロン、かぼちゃ なす、ピーマン とうがらし類 まくわうり、だいこん はつかだいこん にんじん、かぶ ごぼう、かんしょ てんさい こんにゃく、さといも らっかせい しょうが、やまのいも みょうが(花穂) みょうが(茎葉) ねぎ、しそ しそ(花穂) バジル、うど 食用ぎく オクラ、にがうり もりあざみ らっきょう みずな さやいんげん チンゲンサイ にら つるむらさき	ネオブセンチュウ ネグサセンチュウ コガネシジミ類幼虫	15～20 L/10a (1 穴当た り 1.5～ 2mL)	作付 10～15 日 前まで	1 回	1) 全面処理 耕起整地 後、縦横 30cm 間隔の 碁盤の目に 切り千鳥状 に深さ 15～ 20cm に所定 量の薬液を 注入し直ち に覆土鎮圧 する。 2) 作条処理 は種又は植 付前にあら かじめ予定 された溝に 30cm 間隔に 所定量の薬 液を注入し 直ちに覆土 鎮圧する。	1 回

(1) 97% 1,3-ジクロロプロペン油剤 (つづき)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	1,3-ジクロロプロペンを含む農薬の総使用回数
うり類 (漬物用)	センチュウ類 コガエンシ類幼虫	15～20L/10a (1穴当たり 1.5～2mL)	作付の 10～15日 前まで	1回	1) 全面処理 耕起整地後、縦横 30cm 間隔の碁盤の目に切り千鳥状に深さ 15～20cm に所定量の薬液を注入し直ちに覆土鎮圧する。 2) 作条処理 は種又は植付前にあらかじめ予定された溝に 30cm 間隔に所定量の薬液を注入し直ちに覆土鎮圧する。	1回
だいず えだまめ	ダイズシスト センチュウ	20L/10a (1穴当たり 2mL)				
	ネコブセンチュウ ネグサレセンチュウ	15～20L/10a (1穴当たり 1.5～2mL)				
ばれいしょ	ネコブセンチュウ ネグサレセンチュウ	15～20L/10a (1穴当たり 1.5～2mL)				
	ジャガイモ シストセンチュウ	30～40L/10a (1穴当たり 3～4mL)				
	青枯病 そうか病					
茶	ネコブセンチュウ	20L/10a (1穴当たり 2mL)			全面処理 耕起整地後、縦横 30cm 間隔の碁盤の目に切り千鳥状に深さ 15～20cm に所定量の薬液を注入し直ちに覆土鎮圧する。	

(2) 54.5% 1,3-ジクロロプロペン・41.5%クロルピクリンくん蒸剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	1,3-ジクロロプロペンを含む農薬の総使用回数
にんじん	しみ腐病	30L/10a (1穴当たり 3mL)	作付の 10～15 日前	1回	耕起整地後、 30cm間隔のフ リ状に深さ約 15cmに所定量 を注入し、直ち に覆土し、ポリ エチレン、ビニ ール等で被覆 する。	1回
	ごぼう	ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ				
黒あざ病		30L/10a (1穴当たり 3mL)				
すいか	つる割病 黒点根腐病	30L/10a (1穴当たり 3mL)				
	ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ	20～30L/10a (1穴当たり 2～3mL)				
メロン	黒点根腐病 えそ斑点病 つる割病	30L/10a (1穴当たり 3mL)				
	バーティシウム黒点病	20～30L/10a (1穴当たり 2～3mL)				
だいこん	ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ	20～30L/10a (1穴当たり 2～3mL)				
はくさい	黄化病 根くびれ病	30L/10a (1穴当たり 3mL)				
	苗立枯病 (リゾクトニア菌)	20～30L/10a (1穴当たり 2～3mL)				
キャベツ	ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ	20～30L/10a (1穴当たり 2～3mL)				
	青枯病	30L/10a (1穴当たり 3mL)				
なす	萎凋病 ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ	20～30L/10a (1穴当たり 2～3mL)				
	青枯病	30L/10a (1穴当たり 3mL)				
トマト ミニトマト	つる割病	20～30L/10a (1穴当たり 2～3mL)				
	ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ	30L/10a (1穴当たり 3mL)				
きゅうり	ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ	20～30L/10a (1穴当たり 2～3mL)				
	青枯病	30L/10a (1穴当たり 3mL)				
ピーマン とうがらし 類	立枯病	20～30L/10a (1穴当たり 2～3mL)				
	ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ	30L/10a (1穴当たり 3mL)				
かぼちゃ	萎凋病 ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ	20～30L/10a (1穴当たり 2～3mL)				
	立枯病	30L/10a (1穴当たり 3mL)				
こまつな レタス かぶ	萎凋病 ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ	20～30L/10a (1穴当たり 2～3mL)				
ほうれんそ う	萎凋病 ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ	20～30L/10a (1穴当たり 2～3mL)				

(2) 54.5% 1,3-ジクロロプロペン・41.5%クロルピクリンくん蒸剤 (つづき)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	1,3-ジクロロプロペンを含む農薬の総使用回数
しょうが	ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ	20～30L/10a (1穴当たり 2～3mL)	作付の 10～15 日前	1回	耕起整地後、 30cm 間隔のチ ドリ状に深さ 約 15cm に所 定量を注入 し、直ちに覆 土し、ポリエチ レン、ビニール等 で被覆する。	1回
	根茎腐敗病	30L/10a (1穴当たり 3mL)				
ばれいしょ	そうか病 青枯病	30L/10a (1穴当たり 3mL)				
	ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ	20～30L/10a (1穴当たり 2～3mL)				
かんしょ	立枯病	30L/10a (1穴当たり 3mL)				
	さといも	ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ				
やまのいも	根腐病 褐色腐敗病	30L/10a (1穴当たり 3mL)				
	炭疽病					
いちご	萎黄病 ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ	20～30L/10a (1穴当たり 2～3mL)				
	こんにゃく					
ねぎ	根腐病	30L/10a (1穴当たり 3mL)				
	白絹病					
みょうが (花穂) みょうが (茎葉) にがうり 葉しょうが	ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ	20～30L/10a (1穴当たり 2～3mL)				
オクラ	苗立枯病	30L/10a (1穴当たり 3mL)				
セルリー	ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ	20～30L/10a (1穴当たり 2～3mL)				
	萎黄病	30L/10a (1穴当たり 3mL)				

(2) 54.5% 1,3-ジクロロプロペン・41.5%クロルピクリンくん蒸剤 (つづき)

作物名	適用 雑草名	使用 時期	使用量	本剤の 使用 回数	使用方法	1,3-ジクロ プロペンを含 む農薬の総 使用回数
にんじん、ごぼう、 かぼちゃ、ほうれんそう しょうが、ばれいしょ かんしょ、だいこん、 はくさい、なす、 さといも、やまのいも、 こんにゃく、 みょうが(花穂)、 みょうが(茎葉)、オクラ にがうり、葉しょうが すいか、メロン、キャベ ツ、トマト、ミニトマト、 きゅうり、ピーマン、 とうがらし類、いちご、 ねぎ、セルリー	一年生 雑草	作付の 10～15 日前	20～30L/10 a (1穴当たり 2～3mL)	1回	耕起整地後、 30cm 間隔のチ ドリ状に深さ 約 15cm に 2～3mL ずつ 注入し、直ち に覆土し、 ポリエチレン、ビニ ール等で被覆 する。	1回

(3) 40%1,3-ジクロロプロペン・20%メチルイソチオシアネート油剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	1,3-ジクロロプロペンを含む農薬の総使用回数
しょうが	センチュウ類	20～30L/10 a (1穴当たり 2～3mL)	は種又は植付けの21日前まで	1回	圃場を耕起・整地した後、30 cm 間隔の千鳥状に深さ約12～15 cmの穴をあけ、所定量を注入し、直ちに覆土鎮圧する。 薬剤処理7～14日後にガス抜き作業を行う。	1回
	根茎腐敗病 立枯病 一年生雑草	30～40L/10 a (1穴当たり 3～4mL)				
ごぼう	センチュウ類	20～30L/10 a (1穴当たり 2～3mL)	は種の30日前まで			
	萎凋病 一年生雑草	30～40L/10 a (1穴当たり 3～4mL)				
ねぎ わけぎ あさつき	センチュウ類	20～30L/10 a (1穴当たり 2～3mL)	は種又は植付けの30日前まで			
	萎凋病 黒腐菌核病 白絹病 一年生雑草	30～40L/10 a (1穴当たり 3～4mL)				
ふき	センチュウ類	20～30L/10 a (1穴当たり 2～3mL)	植付けの30日前まで			
	半身萎凋病 一年生雑草	30L/10 a (1穴当たり 3mL)				
トマト ミニトマト	センチュウ類	20～30L/10 a (1穴当たり 2～3mL)	は種又は植付けの21日前まで			
	苗立枯病 (リゾクトニア菌)	40L/10 a (1穴当たり 4mL)				
	萎凋病 一年生雑草	30～40L/10 a (1穴当たり 3～4mL)				
だいこん	センチュウ類	20～30L/10 a (1穴当たり 2～3mL)	は種又は植付けの21日前まで			
	根こぶ病	30L/10 a (1穴当たり 3mL)				
	萎黄病 一年生雑草	30～40L/10 a (1穴当たり 3～4mL)				

(3) 40%1,3-ジクロロプロペン・20%メチルイソチオシアネート油剤 (つづき)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	1,3-ジクロロプロペンを含む農薬の総使用回数
だいこん	センチュウ類	20~30L/10a (1穴当たり 2~3mL)	は種又は植付けの14日前まで (砂質土)	1回	圃場を耕起・整地した後、30cm間隔の千鳥状に深さ約12~15cmの穴をあけ、所定量を注入し、直ちに覆土鎮圧する。 薬剤処理 7日後にガス抜き作業を行う。	1回
	根こぶ病	30L/10a (1穴当たり 3mL)				
	萎黄病 一年生雑草	30~40L/10a (1穴当たり 3~4mL)				
すいか	センチュウ類	20~30L/10a (1穴当たり 2~3mL)	は種又は植付けの21日前まで	1回	圃場を耕起・整地した後、30cm間隔の千鳥状に深さ約12~15cmの穴をあけ、所定量を注入し、直ちに覆土鎮圧する。 薬剤処理 7~14日後にガス抜き作業を行う。	1回
	つる割病 一年生雑草	30~40L/10a (1穴当たり 3~4mL)				
メロン	センチュウ類	20~30L/10a (1穴当たり 2~3mL)	は種又は植付けの30日前まで	1回	圃場を耕起・整地した後、30cm間隔の千鳥状に深さ約12~15cmの穴をあけ、所定量を注入し、直ちに覆土鎮圧する。 薬剤処理 7~14日後にガス抜き作業を行う。	1回
	つる割病 一年生雑草	30~40L/10a (1穴当たり 3~4mL)				

(3) 40%1,3-ジクロロプロペン・20%メチルイソチオシアネート油剤 (つづき)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	1,3-ジクロロプロペンを含む農薬の総使用回数
ほうれんそう	センチュウ類	20～30L/10 a (1 穴当たり 2～3mL)	は種の 30 日前まで	1 回	圃場を耕起・整地した後、30 cm 間隔の千鳥状に深さ約 12～15 cm の穴をあけ、所定量を注入し、直ちに覆土し、ポリエチレン、ビニール等で被覆する。薬剤処理 7～14 日後にガス抜き作業を行う。	1 回
	萎凋病 一年生雑草	30～40L/10 a (1 穴当たり 3～4mL)				
	苗立枯病 (ピシウム菌)	40L/10 a (1 穴当たり 4mL)				
かぶ	センチュウ類	20～30L/10 a (1 穴当たり 2～3mL)	は種の 21 日前まで			
	根こぶ病	30L/10 a (1 穴当たり 3mL)				
	萎黄病 一年生雑草	30～40L/10 a (1 穴当たり 3～4mL)				
たまねぎ	センチュウ類	20～30L/10 a (1 穴当たり 2～3mL)	は種又は植付けの 14 日前まで			
	乾腐病 一年生雑草	30～40L/10 a (1 穴当たり 3～4mL)				
にんにく	センチュウ類	20～30L/10 a (1 穴当たり 2～3mL)	は種又は植付けの 30 日前まで			
	乾腐病 紅色根腐病 一年生雑草	30L/10 a (1 穴当たり 3mL)				
茶	センチュウ類	20～30L/10 a (1 穴当たり 2～3mL)	は種又は植付けの 21 日前まで			
	白紋羽病 一年生雑草	30～40L/10 a (1 穴当たり 3～4mL)				
	苗根腐病	50L/10 a (1 穴当たり 5mL)				

(3) 40%1,3-ジクロロプロペン・20%メチルイソチオシアネート油剤 (つづき)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	1,3-ジクロロプロペンを含む農薬の総使用回数
らっきょう	センチュウ類	20～30L/10 a (1 穴当たり 2～3mL)	は種又は 植付けの 21 日前 まで	1 回	圃場を耕起・整地した後、30 cm間隔の千鳥状に深さ約12～15 cmの穴をあけ、所定量を注入し、直ちに覆土鎮圧する。薬剤処理7～14 日後にガス抜き作業を行う。	1 回
	黒腐菌核病 根腐病 乾腐病 一年生雑草	30～40L/10 a (1 穴当たり 3～4mL)				
キャベツ	センチュウ類	20～30L/10 a (1 穴当たり 2～3mL)				
	バーティシウム萎凋病	40L/10 a (1 穴当たり 4mL)				
	萎黄病 根こぶ病 菌核病 一年生雑草	30～40L/10 a (1 穴当たり 3～4mL)				
はくさい	センチュウ類	20～30L/10 a (1 穴当たり 2～3mL)				
	萎黄病 根こぶ病	30～40L/10 a (1 穴当たり 3～4mL)				
	黄化病	30L/10 a (1 穴当たり 3mL)				
	一年生雑草	30～40L/10 a (1 穴当たり 3～4mL)				
いちご	センチュウ類	20～30L/10 a (1 穴当たり 2～3mL)				
	疫病	30L/10 a (1 穴当たり 3mL)				
	萎黄病 炭疽病 一年生雑草	30～40L/10 a (1 穴当たり 3～4mL)				

(3) 40%1,3-ジクロロプロペン・20%メチルイソチオシアネート油剤 (つづき)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	1,3-ジクロロプロペンを含む農薬の総使用回数
きゅうり	センチュウ類	20～30L/10 a (1 穴当たり 2～3mL)	は種又は 植付けの 21 日前 まで	1 回	圃場を耕起・ 整地した後、 30 cm 間隔の千 鳥状に深さ約 12～15 cm の穴 をあけ、所定 量を注入し、 直ちに覆土鎮 圧する。 薬剤処理 7～14 日後に ガス抜き作業 を行う。	1 回
	つる割病 一年生雑草	30～40L/10 a (1 穴当たり 3～4mL)				
にんじん	センチュウ類	20～30L/10 a (1 穴当たり 2～3mL)				
	萎凋病 しみ腐病 一年生雑草	30～40L/10 a (1 穴当たり 3～4mL)				
なす	センチュウ類	20～30L/10 a (1 穴当たり 2～3mL)				
	萎凋病 一年生雑草	30L/10 a (1 穴当たり 3mL)				
こんにゃく	センチュウ類	20～30L/10 a (1 穴当たり 2～3mL)				
	乾腐病 根腐病 白絹病 一年生雑草	30～40L/10 a (1 穴当たり 3～4mL)				
やまのいも	センチュウ類	20～30L/10 a (1 穴当たり 2～3mL)				
	褐色腐敗病 一年生雑草	30～40L/10 a (1 穴当たり 3～4mL)				
レタス 非結球レタス	センチュウ類	20～30L/10 a (1 穴当たり 2～3mL)				
	根腐病 一年生雑草	30～40L/10 a (1 穴当たり 3～4mL)				

3. 作物残留試験

(1) 分析の概要

① 分析対象の化合物

・1,3-ジクロロプロペン (Z体及びE体)

② 分析法の概要

試料に水及び *n*-ヘキサンを加え、Dean-Stark 蒸留装置を用いて加熱還流する。留出した *n*-ヘキサン及び水に塩化ナトリウムを加えて *n*-ヘキサンに転溶する。フロリジルを加えて振とう、又はフロリジルカラムで精製した後、ガスクロマトグラフ (ECD) で定量する。

定量限界 1,3-ジクロロプロペン (Z体) : 0.0005~0.03 ppm

1,3-ジクロロプロペン (E体) : 0.0005~0.04 ppm

(2) 作物残留試験結果

国内で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙1を参照。

4. ADI の評価

食品安全基本法 (平成15年法律第48号) 第24条第1項第1号及び第2項の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めた1,3-ジクロロプロペンに係る食品健康影響評価について、以下のとおり評価されている。

無毒性量 : 2 mg/kg 体重/day

(動物種) ラット

(投与方法) 強制経口

(試験の種類) 慢性毒性/発がん性併合試験

(期間) 2年間

安全係数 : 100

ADI : 0.02 mg/kg 体重/day

発がん性試験において、雌雄のラットで肝細胞腺腫及び前胃の扁平上皮乳頭腫の発生頻度増加が認められ、また、雌雄のマウスで肺気管支腺腫、前胃の扁平上皮乳頭腫及び膀胱移行上皮癌の発生頻度増加が認められた。しかし、腫瘍の発生機序は遺伝毒性によるものとは考え難く、評価に当たり閾値を設定することは可能であると考えられた。

なお、評価に供された遺伝毒性試験において *in vitro* 試験の一部で陽性の結果が得られたが、小核試験を始め *in vivo* 試験では陰性の結果が得られたので、1,3-ジクロロプロペンは生体にとって問題となる遺伝毒性はないと結論されている。

5. 諸外国における状況

JMPR における毒性評価はなされておらず、国際基準も設定されていない。

米国、カナダ、欧州連合（EU）、オーストラリア及びニュージーランドについて調査した結果、米国においてぶどうに、EU においてにんじん、にんにく等に基準値が設定されている。

6. 基準値案

(1) 残留の規制対象

1,3-ジクロロプロペン（*E*-異性体）及び1,3-ジクロロプロペン（*Z*-異性体）とする。

なお、食品安全委員会による食品健康影響評価においても、農産物中の暴露評価対象物質として1,3-ジクロロプロペン（親化合物のみ）を設定している。

(2) 基準値案

別紙2のとおりである。

(3) 暴露評価

各食品について基準値案の上限まで1,3-ジクロロプロペンが残留していると仮定した場合、国民栄養調査結果における各食品の平均摂取量に基づき試算される、1日当たり摂取する農薬の量のADIに対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙3参照。

なお、本暴露評価は、各食品分類において、加工・調理による残留農薬の増減が全くないとの仮定の下に行った。

	TMDI/ADI ^{注)}
国民平均	0.4
幼小児（1～6歳）	0.7
妊婦	0.3
高齢者（65歳以上）	0.4

注) TMDI 基準値案×各食品の平均摂取量の総和として計算している。

(4) 本剤については、平成17年11月29日付け厚生労働省告示第499号により、食品一般の成分規格7に食品に残留する量の限度（暫定基準）が定められているが、今般、残留基準の見直しを行うことに伴い、暫定基準は削除される。

農作物	試験圃数	試験条件					最大残留量 ^{注1)} (ppm)	各化合物の残留量 (ppm) 【E-体/Z-体】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	使用時期		
はつかだいこん (根部)	2	92%油剤	20L/10a 土壌かん注	1回	42日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
					41日	作付の14日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
だいこん(つまみ菜) (茎葉部)	1	97%油剤*	20L/10a 土壌かん注	1回	20日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
だいこん(開引き菜) (茎葉部)	1	97%油剤*	20L/10a 土壌かん注	1回	25日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
かぶ (根部)	2	40%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	76日	作付の28日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
					78日	作付の30日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
かぶ (葉部)	2	40%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	76日	作付の28日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
					78日	作付の30日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
かぶ (根部)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	59日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					62日	作付の14日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
かぶ (葉部)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	59日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					62日	作付の14日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
かぶ (根部)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	57日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					48日	作付の14日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
かぶ (葉部)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	57日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					48日	作付の14日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
はくさい (茎葉部)	2	55%油剤	20L/10a 土壌かん注	1回	110日	作付の10日前処理	圃場A:<0.02	圃場A:<0.01/<0.01
					97日	-	圃場B:<0.02	圃場B:<0.01/<0.01
はくさい (茎葉部)	2	55%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	110日	作付の10日前処理	圃場A:<0.02(#)	圃場A:<0.01/<0.01
					97日	-	圃場B:<0.02(#)	圃場B:<0.01/<0.01
はくさい (茎葉部)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	77日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					125日	作付の16日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
はくさい (茎葉部)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	87日	作付の12日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					78日	作付の9日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
キャベツ (葉球)	2	40%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	176日	作付の21日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
					86日	作付の16日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
キャベツ (茎葉部)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	71日	作付の13日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					69日	作付の12日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
こまつな (茎葉部)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	34日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					34日	作付の14日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
こまつな (茎葉部)	2	92%油剤	20L/10a 土壌かん注	1回	56日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
					62日	作付の10日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
みずな (茎葉部)	2	92%油剤	20L/10a 土壌かん注	1回	65日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
					65日	作付の10日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
ちんげんさい (茎葉部)	2	97%油剤*	20L/10a 土壌かん注	1回	37日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
					31日	作付の10日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
ごぼう (根部)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	190日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					166日	作付の14日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
ごぼう (根部)	2	92%油剤	30L, 30.9L/10a 土壌かん注	1回	184日	作付の15日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					184日	作付の10日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
レタス (茎葉部)	3	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	55日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					63日	作付の14日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
					63日	作付の18日前処理	圃場C:<0.002(#)	圃場C:<0.001/<0.001
食用ぎく (花)	2	92%油剤	31.2, 28.3L/10a 土壌かん注	1回	113日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					112日	作付の12日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
ふき (葉柄)	2	40%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	138日	作付の35日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					115日	作付の31日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
もりあざみ (根部)	2	92%油剤	20L/10a 土壌かん注	1回	126日	作付の15日前処理	圃場A:<0.005	圃場A:<0.0025/<0.0025
					126日	作付の15日前処理	圃場B:<0.005	圃場B:<0.0025/<0.0025
たまねぎ (鱗茎)	2	40%油剤	46.2, 40L/10a 土壌かん注	1回	194, 201, 208日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					185, 192, 199日	作付の14日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
たまねぎ (鱗茎)	2	40%油剤	46.6, 40L/10a 土壌かん注	1回	201, 208, 215日	作付の21日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					185, 192, 199日	作付の21日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
ねぎ (茎葉)	2	40%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	182日	作付の21日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					146日	作付の31日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
ねぎ(根深ねぎ) (茎葉)	1	92%油剤	20L/10a 土壌かん注	1回	176日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
ねぎ(葉ねぎ) (茎葉)	1	92%油剤	20L/10a 土壌かん注	1回	77日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
にんにく (鱗茎)	2	40%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	292日	作付の28日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					239日	作付の28日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
にら (茎葉部)	2	97%油剤*	20L/10a 土壌かん注	1回	118日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
					113日	作付の10日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
らっきょう (鱗茎)	2	40%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	305日	作付の24日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
					292日	作付の21日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
らっきょう (鱗茎)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	299日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					292日	作付の11日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
にんじん (根部)	3	40%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	166, 234日	作付の15日前処理	圃場A:<0.07(#)	圃場A:<0.03/<0.04
					134, 197日	作付の20日前処理	圃場B:<0.07	圃場B:<0.03/<0.04
					186日	作付の17日前処理	圃場C:<0.07	圃場C:<0.03/<0.04
にんじん (根部)	2	40%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	143日	作付の27日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
					147日	作付の28日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001

農作物	試験圃場数	試験条件					最大残留量 ^{注1)} (ppm)	各化合物の残留量 (ppm) 【E-体/Z-体】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	使用時期		
にんじん (根部)	3	55%油剤	20L/10a 土壌かん注	1回	153日	作付の24日前処理	圃場A:<0.02	圃場A:<0.01/<0.01
					118日	作付の11日前処理	圃場B:<0.02	圃場B:<0.01/<0.01
					122日	作付の8日前処理	圃場C:<0.02	圃場C:<0.01/<0.01
にんじん (根部)	3	55%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	153日	作付の24日前処理	圃場A:<0.02(#)	圃場A:<0.01/<0.01
					118日	作付の11日前処理	圃場B:<0.02(#)	圃場B:<0.01/<0.01
					122日	作付の8日前処理	圃場C:<0.02(#)	圃場C:<0.01/<0.01
にんじん (根部)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	146日	作付の20日前処理	圃場A:<0.01(#)	圃場A:<0.005/<0.005
					146日	作付の14日前処理	圃場B:<0.01(#)	圃場B:<0.005/<0.005
にんじん (根部)	4	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	118日	作付の13日前処理	圃場A:<0.006(#)	圃場A:<0.003/<0.003
					114日	作付の12日前処理	圃場B:<0.006(#)	圃場B:<0.003/<0.003
					118日	作付の13日前処理	圃場C:<0.002(#)	圃場C:<0.001/<0.001
					160日	作付の16日前処理	圃場D:<0.002(#)	圃場D:<0.001/<0.001
ハセリ (茎葉部)	2	92%油剤	20L/10a 土壌かん注	1回	136日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
					115日	作付の14日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
セルリー (茎葉部)	2	92%油剤	30, 20L/10a 土壌かん注	1回	123日	作付の10日前処理	圃場A:<0.004(#)	圃場A:<0.002/<0.002
					150日	作付の10日前処理	圃場B:<0.004(#)	圃場B:<0.002/<0.002
みつば (茎葉部)	2	92%油剤	30, 20L/10a 土壌かん注	1回	151日	作付の13日前処理	圃場A:<0.005(#)	圃場A:<0.0025/<0.0025
					283日	作付の14日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
トマト (果実)	2	40%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	71, 84日	作付の18日前処理	圃場A:<0.004	圃場A:<0.002/<0.002
					65, 73日	作付の17日前処理	圃場B:<0.004	圃場B:<0.002/<0.002
トマト (果実)	2	55%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	74日	作付の27日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					74日	作付の13日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
トマト (果実)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	96日	作付の16日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					92日	作付の17日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
トマト (果実)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	76日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					58日	作付の12日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
ピーマン (果実)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	103日	作付の13日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					52日	作付の14日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
ピーマン (果実)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	59日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					66日	作付の14日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
なす (果実)	2	40%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	54, 75日	作付の19日前処理	圃場A:<0.004(#)	圃場A:<0.002/<0.002
					71, 84日	作付の18日前処理	圃場B:<0.004(#)	圃場B:<0.002/<0.002
なす (果実)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	111日	作付の15日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					42日	作付の14日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
なす (果実)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	64日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					35日	作付の10日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
きゅうり (果実)	2	40%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	52, 77日	作付の15日前処理	圃場A:<0.07(#)	圃場A:<0.03/<0.04
					65, 76, 88日	作付の15日前処理	圃場B:<0.07(#)	圃場B:<0.03/<0.04
きゅうり (果実)	2	40%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	54, 63, 75日	作付の21日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
					67, 78, 88日	作付の21日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
きゅうり (果実)	1	55%油剤	20L/10a 土壌かん注	1回	83, 89, 119日	作付の8日前処理	圃場A:<0.02	圃場A:<0.01/<0.01
					83, 89, 119日	作付の8日前処理	圃場A:<0.02(#)	圃場A:<0.01/<0.01
きゅうり (果実)	1	55%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	54, 69, 84日	作付の21日前処理	圃場A:<0.004(#)	圃場A:<0.002/<0.002
					59日	作付の19日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
きゅうり (果実)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	36日	作付の11日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
					55日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
きゅうり (果実)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	50日	作付の13日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
					49日	作付の11日前処理	圃場A:<0.003(#)	圃場A:<0.001/<0.002
きゅうり (果実)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	43日	作付の14日前処理	圃場B:<0.003(#)	圃場B:<0.001/<0.002
					86日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
かぼちゃ (果実)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	85日	作付の16日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
					86日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
かぼちゃ (果実)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	77日	作付の17日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
					84日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
しろうり (果実)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	59日	作付の15日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
					70日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
しろうり (果実)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	77日	作付の17日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
					94日	作付の21日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
すいか (果肉)	2	40%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	114日	作付の22日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
					104日	作付の25日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
すいか (果肉)	2	55%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	96日	作付の15日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
					92日	作付の16日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
すいか (果肉)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	90日	作付の12日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
					87日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
すいか (果肉)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	91日	作付の13日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
					112日	作付の28日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
メロン (果肉)	2	40%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	113日	作付の30日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
					104日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
メロン (果肉)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	119日	作付の18日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
					106日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
メロン (果肉)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	87日	作付の13日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
					90日	作付の16日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
まくわうり (果肉)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	83日	作付の23日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001

農作物	試験圃場数	試験条件					最大残留量 ^{注1)} (ppm)	各化合物の残留量 (ppm) 【E-体/Z-体】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	使用時期		
にがうり (果実)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	50, 57日	作付の14日前処理	圃場A:<0.003(#)	圃場A:<0.001/<0.002
					72, 79日	作付の15日前処理	圃場B:<0.003(#)	圃場B:<0.001/<0.002
ほうれんそう (茎葉)	2	40%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	89日	作付の28日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
					72日	作付の29日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
ほうれんそう (茎葉部)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	75日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					48日	作付の14日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
ほうれんそう (茎葉部)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	77日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					71日	作付の11日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
おくら (果実)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	79, 86日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					118, 125日	作付の14日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
葉しょうが (塊茎)	2	52%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	87日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
					90日	作付の10日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
しょうが (球茎)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	136日	作付の15日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					140日	作付の14日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
しょうが (球茎)	2	92%油剤	20L/10a 土壌かん注	1回	210日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
					194日	作付の10日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
さやいんげん (さや)	2	97%油剤*	20L/10a 土壌かん注	1回	73日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
					74日	作付の10日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
えだまめ (まめ)	1	55%油剤	20L/10a 土壌かん注	1回	75日	作付の13日前処理	圃場A:<0.02(#)	圃場A:<0.01/<0.01
えだまめ (まめ)	1	55%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	75日	作付の13日前処理	圃場A:<0.02(#)	圃場A:<0.01/<0.01
えだまめ (さや)	1	55%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	127日	作付の17日前処理	圃場A:<0.004(#)	圃場A:<0.002/<0.002
えだまめ (まめ)	1	55%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	127日	作付の17日前処理	圃場A:<0.004(#)	圃場A:<0.002/<0.002
えだまめ (まめ)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	124日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					100日	作付の14日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
えだまめ (さや)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	124日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					100日	作付の14日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
えだまめ (さやとまめ)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	88日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					105日	作付の24日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
うど (軟白茎)	2	92%油剤	20L/10a 土壌かん注	1回	278日	作付の17日前処理	圃場A:<0.02	圃場A:<0.01/<0.01
					278日	作付の17日前処理	圃場B:<0.02	圃場B:<0.01/<0.01
つるむらさき (茎葉部)	1	97%油剤*	20L/10a 土壌かん注	1回	30, 44, 58日	作付の14日前処理	圃場A:<0.001**	圃場A:-/-
					29, 43, 57日	作付の14日前処理	圃場B:<0.001**	圃場B:-/-
いちご (果実)	2	40%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	237日	作付の17日前処理	圃場A:<0.004	圃場A:<0.002/<0.002
					206日	作付の22日前処理	圃場B:<0.004	圃場B:<0.002/<0.002
いちご (果実)	2	55%油剤	20L/10a 土壌かん注	1回	206, 209, 213日	作付の10日前処理	圃場A:<0.004	圃場A:<0.002/<0.002
					126, 140, 151日	作付の29日前処理	圃場B:<0.004	圃場B:<0.002/<0.002
いちご (果実)	2	55%油剤	40L/10a 土壌かん注	1回	206, 209, 213日	作付の10日前処理	圃場A:<0.004(#)	圃場A:<0.002/<0.002
					126, 140, 151日	作付の29日前処理	圃場B:<0.004(#)	圃場B:<0.002/<0.002
いちご (果実)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	152, 165日	作付の11日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					170日	作付の14日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
いちご (果実)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	170日	作付の10日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					224日	作付の17日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
茶 (荒茶)	2	40%油剤	50L/10a 土壌かん注	1回	410日	作付の27日前処理	圃場A:<0.002	圃場A:<0.001/<0.001
					423日	作付の23日前処理	圃場B:<0.002	圃場B:<0.001/<0.001
茶 (浸出液)	2	40%油剤	50L/10a 土壌かん注	1回	410日	作付の27日前処理	圃場A:<0.034	圃場A:<0.017/<0.017
					423日	作付の23日前処理	圃場B:<0.034	圃場B:<0.017/<0.017
みょうが (花穂)	2	92%油剤	30L/10a 土壌かん注	1回	203日	作付の13日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					197日	作付の13日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
しそ (葉部)	2	92%油剤	33.3, 30.5L/10a 土壌かん注	1回	85日	作付の14日前処理	圃場A:<0.002(#)	圃場A:<0.001/<0.001
					41日	作付の9日前処理	圃場B:<0.002(#)	圃場B:<0.001/<0.001
しそ (花穂)	2	92%油剤	29, 40L/10a 土壌かん注	1回	55日	作付の15日前処理	圃場A:<0.005(#)	圃場A:<0.0025/<0.0025
					47日	作付の10日前処理	圃場B:<0.005(#)	圃場B:<0.0025/<0.0025

*97%油剤は、中央値管理上の表記であり、抄録の作物残留試験で記載されている92%油剤と同一の組成である。

**E-体、Z-体の含量を測定。

注1) 「最大残留量」欄に記載した残留値は、1,3-ジクロロプロペン (E-体) 及び1,3-ジクロロプロペン (Z-体) の和。各化合物の残留量については、「各化合物の残留量」の欄に示した。

最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験 (いわゆる最大使用条件下の作物残留試験) を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。(参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見書」)

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について () 内に記載した。

注2) (#)：これらの作物残留試験は、申請の適用範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内で実施されていない試験条件を斜体で示した。

食品名	基準値案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
大豆	0.01		申			<0.002(#),<0.002(#)
らっかせい	0.01		申			<0.002(#),<0.002(#)
ばれいしょ	0.01		申			<0.002,<0.002
さといも類(やつがしらを含む。)	0.01		申			<0.002(#),<0.002(#)
かんしょ	0.01		申			<0.002(#),<0.002(#)
やまいも(長いもをいう。)	0.01		申			<0.002,<0.002
こんにゃくいも	0.01		申			<0.002,<0.002
てんさい	0.01		申			<0.002(#),<0.002(#)
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根	0.01		申			<0.002,<0.002
だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉	0.01		申			<0.002,<0.002
かぶ類の根	0.01		申			<0.002,<0.002
かぶ類の葉	0.01		申			<0.002,<0.002
はくさい	0.01		申			<0.002(#),<0.002(#)
キャベツ	0.01		申			<0.002,<0.002
こまつな	0.01		申			<0.002,<0.002
きょうな	0.01		申			<0.002,<0.002
チンゲンサイ	0.01		申			<0.002,<0.002
ごぼう	0.01		申			<0.002(#),<0.002(#)
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)	0.01		申			<0.002(#),<0.002(#), <0.002(#)
その他のきく科野菜	0.01		申			<0.002,<0.002(ふき)
たまねぎ	0.01		申			<0.002(#),<0.002
ねぎ(リーキを含む。)	0.01		申			<0.002(根深ねぎ) /<0.002(葉ねぎ)
にんにく	0.01		申			<0.002(#),<0.002(#)
にら	0.01		申			<0.002,<0.002
わけぎ	0.01		申			(根深ねぎ、葉ねぎ参照)
その他のゆり科野菜	0.01		申			<0.002,<0.002(らっきょう)
にんじん	0.01		申			<0.002,<0.002
パセリ	0.01		申			<0.002,<0.002
セロリ	0.01		申			<0.004(#),<0.004(#)
みつば	0.01		申			<0.005(#),<0.002
トマト	0.01		申			<0.002(#),<0.002(#)
ピーマン	0.01		申			<0.002(#),<0.002(#)
なす	0.01		申			<0.002(#),<0.002(#)
その他のなす科野菜	0.01		申			(ピーマン参照)
きゅうり(ガーキンを含む。)	0.01		申			<0.002,<0.002
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	0.01		申			<0.002(#),<0.002(#)
しろりり	0.01		申			<0.002(#),<0.002(#)
すいか	0.01		申			<0.002,<0.002
メロン類果実	0.01		申			<0.002,<0.002
まくわり	0.01		申			<0.002(#),<0.002(#)
その他のうり科野菜	0.01		申			<0.003(#),<0.003(#)(にかうり)
ほうれんそう	0.01		申			<0.002,<0.002
オクラ	0.01		申			<0.002(#),<0.002(#)
しょうが	0.01		申			<0.002,<0.002
未成熟いんげん	0.01		申			<0.002,<0.002
えだまめ	0.01		申			<0.002(#),<0.002(#)
その他の野菜	0.01		申			<0.02,<0.02(うど)
いちご	0.01		申			<0.002(#),<0.002(#)
その他のハーブ	0.01		申			<0.005(#),<0.005(#) (しその花穂)
ミネラルウォーター類	0.02	0.02		0.02 ^{注)}		

平成17年11月29日厚生労働省告示第499号において新しく設定した基準値については、網をつけて示した。
 「登録有無」の欄に「申」の記載があるものは、農薬の登録申請等の基準値設定依頼がなされたものであることを示している。
 (#)これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。
 注)WHO飲料水水質ガイドラインのGuideline Valueに基づき設定 (Guideline Value:WHOにおいて各国の規制当局と給水サービス提供者による飲料水水質の維持・向上を目的に設定されるWHO飲料水水質ガイドラインにおいて、飲料水水質を評価するための基礎となる数値であり、生涯にわたって摂取した場合、摂取者の健康に重大なリスクを起ささない濃度を示す。

1,3-ジクロロプロペン推定摂取量 (単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

食品名	基準値案 (ppm)	国民平均 TMDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	妊婦 TMDI	高齢者 (65歳以上) TMDI
大豆	0.01	0.6	0.3	0.5	0.6
らっかせい	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
ばれいしょ	0.01	0.4	0.2	0.4	0.3
さといも類 (やつがしらを含む。)	0.01	0.1	0.1	0.1	0.2
かんしょ	0.01	0.2	0.2	0.1	0.2
やまいも (長いもをいう。)	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
こんにゃくいも	0.01	0.1	0.1	0.1	0.1
てんさい	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	0.01	0.5	0.2	0.3	0.6
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
かぶ類の根	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
かぶ類の葉	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
はくさい	0.01	0.3	0.1	0.2	0.3
キャベツ	0.01	0.2	0.1	0.2	0.2
こまつな	0.01	0.0	0.0	0.0	0.1
きょうな	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
チンゲンサイ	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
ごぼう	0.01	0.0	0.0	0.0	0.1
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	0.01	0.1	0.0	0.1	0.0
その他のきく科野菜	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
たまねぎ	0.01	0.3	0.2	0.3	0.2
ねぎ (リーキを含む。)	0.01	0.1	0.0	0.1	0.1
にんにく	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
にら	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
わけぎ	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のゆり科野菜	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
にんじん	0.01	0.2	0.2	0.3	0.2
パセリ	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
セロリ	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
みつば	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
トマト	0.01	0.2	0.2	0.2	0.2
ピーマン	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
なす	0.01	0.0	0.0	0.0	0.1
その他のなす科野菜	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
きゅうり (ガーキンを含む。)	0.01	0.2	0.1	0.1	0.2
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	0.01	0.1	0.1	0.1	0.1
しろうり	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
すいか	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
メロン類果実	0.01	0.0	0.0	0.00	0.0
まくわうり	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のうり科野菜	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
ほうれんそう	0.01	0.2	0.1	0.2	0.2
オクラ	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
しょうが	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
未成熟いんげん	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
えだまめ	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の野菜	0.01	0.1	0.1	0.1	0.1
いちご	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のハーブ	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
計		4.2	2.3	3.6	4.4
ADI比 (%)		0.4	0.7	0.3	0.4

TMDI : 理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)

(参考)

これまでの経緯

昭和25年	3月10日	初回農薬登録
平成17年	11月29日	残留農薬基準告示
平成20年	2月19日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準設定依頼（適用拡大：レタス、ほうれんそう等）
平成20年	3月3日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成23年	11月7日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準設定依頼（適用拡大：みずな、チンゲンサイ等）
平成25年	2月18日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成25年	10月11日	薬事・食品衛生審議会への諮問
平成25年	10月21日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

● 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

石井 里枝	埼玉県衛生研究所水・食品担当部長
延東 真	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科教授
○大野 泰雄	国立医薬品食品衛生研究所名誉所長
尾崎 博	東京大学大学院農学生命科学研究科獣医薬理学教室教授
斉藤 貢一	星薬科大学薬品分析化学教室教授
佐藤 清	一般財団法人残留農薬研究所業務執行理事・化学部長
高橋 美幸	農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究所上席研究員
永山 敏廣	明治薬科大学薬学部薬学教育研究センター薬学教育部門教授
根本 了	国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長
宮井 俊一	一般社団法人日本植物防疫協会技術顧問
山内 明子	日本生活協同組合連合会執行役員組織推進本部長
由田 克士	大阪市立大学大学院生活科学研究科公衆栄養学教授
吉成 浩一	東北大学大学院薬学研究科薬物動態学分野准教授
鰐淵 英機	大阪市立大学大学院医学研究科分子病理学教授

(○：部会長)